

郡上市

令和3年度

【地域の概要】

- 郡上市は、岐阜県の中心部に位置する中山間地域で、小規模な農地が多く存在している。旧町村単位では7地区に分けられるが、人・農地プランの策定にあたっては、自治会単位、集落単位など、それぞれの実情に合わせてプラン作りに取り組んでいる。（集落協定を含む）
- 農業従事者の高齢化に伴う、後継者不足・担い手不足の問題を抱えており、プラン作成においても課題の1つとなっている。

①取組開始前の状況や課題

人・農地プランの実質化

- 令和2年度には市内で、57プランの実質化が完了した。

課題

- 圃場の状態が悪い農地では、耕運作業での機械の故障が多く、畦畔面積の広い圃場の草刈り作業が多忙となるため、担い手や営農組織などの中心経営体への農地の借受け面積にも限界がある。

②取組内容

○実質化された人・農地プランについて

- ・プラン作成にあたっての検討会開催
- ・令和4年1月～2月
(7地域各1回 54地区検討実施)
- ・スタンダード：2地区
- ・集落戦略：50地区
- ・地域資源保全管理構想：2地区

- 農業委員、農地利用最適化推進員、市役所担当者、農業委員会事務局、農地中間管理機構、JAめぐみの営農担当者、女性農業経営アドバイザー、女性農業者代表、自治会長、中山間直払集落協定代表、多面的交付金活動組織代表が参加。

○アンケートの実施（スタンダード）

- 市内2地域2地区で実施。
実施説明会、地図作成、結果報告会、担い手協議の話し合いを実施。

- 令和3年度は、市内で新たに53プランの実質化が完了した。

③今後の展開と方向性

○今後の展開

- ・用水路、農道の整備、暗渠排水、担い手への集積などへの環境づくりを支援するための集落でのプラン作成を推進していく。
- ・実質化された人・農地プランの法定化に向けた、農業委員会の現状地図作成への環境整備に取り組む。
- ・目標地図の作成に向けて取り組む。
- ・プランの実現に向けたフォローアップを農業委員会と市が連携して行っていく。